

日蓮宗生命倫理研究会「心といのちの講座」開催年表

	開催年月日	講師	演題
第1回	2004年11月26日	身延山大学名誉教授 岩田諦静	「唯識における輪廻転生観について」
第2回	2005年11月25日	駿河台大学現代文化学部教授 佐古年穂	「釈尊の弟子達!はどのように輪廻を理論化したか — 部派仏教の輪廻観 —」
第3回	2006年11月16日	立正大学仏教学部教授 庵谷行亨	「日蓮聖人の輪廻転生観」
第4回	2007年12月4日	作家・生活評論家・詩人 永田美穂	「癒すことは癒されること — 日蓮大聖人・女性へのお手紙の“世界” —」
第5回	2008年12月2日	東京都永寿院住職 吉田尚英	「自殺対策の実際」
第6回	2009年11月30日	立正大学仏教学部准教授 田村完爾	「天台法華教学から見た生命観 ～ 輪廻転生説をふまえて ～」
第7回	2010年11月29日	身延山大学教授 池上要靖	「釈尊は生と死をどのように語ったか」
第8回	2011年11月28日	元国立がんセンター名誉総裁 垣添忠生	「妻を看取る日」
第9回	2012年11月26日	立正大学社会福祉学部教授 溝口元	「ペット（愛玩）からコンパニオン（伴侶）へ ～ 人間と動物の新たな関係 ～」
第10回	2013年11月18日	岩手県立大槌病院・長崎県大法寺 宮村通典・宮村洋子	「被災地で共に生きる ～ 医師として僧侶として ～」
第11回	2014年11月18日 2015年1月30日	淑徳大学名誉教授 金子保	Part 1 「鬼子母神の物語」 Part 2 「キサー・ゴータミー尼の物語」
第12回	2015年11月27日	京都大学こころの未来研究センター教授 カール・ベッカー	「日本人の死生観と仏教者の役割」
第13回	2016年5月31日	立正大学社会福祉学部教授 溝口元	「ES細胞、iPS細胞、再生医学の原理と課題」
第14回	2017年5月19日	日本精神神経学会認定専門医・精神保健指定医 本間加織	「僧侶が心得ておくべき精神疾患の基礎知識」
第15回	2018年11月14日	東北大学医学部臨床教授・医療法人東北医療福祉 社会理事長 藤井昌彦	「認知症は怖くない! 認知症情動療法のすすめ」
第16回	2019年5月27日	世田谷区立特別養護老人ホーム 芦花ホーム 常勤医 石飛幸三	「『平穏死』のすすめ」
第17回	2021年2月17日	山口県立大学国際文化学部教授、日蓮宗現代宗 教研究所嘱託、善應院住職 鈴木隆泰	「インド仏教と靈魂」
第18回	2022年3月3日	兵庫県立大学名誉教授、日蓮宗勸学院講学職 岡田真水	「女人成仏について」
第19回	2023年3月2日	柴田寛彦、古河良皓、山口裕光、奥田正叡、 日高隆雄師、5名（日生研会員）	パネルディスカッション 「今、いのちとは何か、を考える」
第20回	2024年2月29日	糸魚川総合病院婦人科部長 日高隆雄（発題） 柴田寛彦、成田東吾	パネルディスカッション 「人工知能(AI)とどう向き合うか」